

—自然科学講座—

日本の 火山活動 の特徴



受講無料

箱根山、桜島など、日本各地での火山活動が活発となり、噴火のニュースが毎日のように報道されています。

本講座では、日本列島の火山の分布とその特徴、日本の近年の火山活動、富士山の火山活動史と今後の災害予測、火山とどうつきあうか、などを地質学の研究者がわかりやすく解説します。

■日時：平成27年10月17日（土）

午後1時30分から3時30分まで（1時開場）

■講師：千葉県立中央博物館 地学研究科

主任上席研究員 高橋直樹氏

■会場：千葉県立西部図書館 2階 研修室

■申込：来館又は電話（☎047-385-4133）



主催：千葉県立西部図書館

協力：千葉県立中央博物館

申込方法等

■ 申込受付: 当館カウンターまたは電話(☎047-385-4133)

お申込みの際には、参加者のお名前と電話番号をお知らせください。

■ 定員: 30名 (申込先着順)

講師紹介

高橋直樹 氏 千葉県立中央博物館 地学研究科 主任上席研究員

主な研究テーマは「東北日本弧新第三紀火山活動の特質」と「房総半島嶺岡帯の地質構造の解明」など。

房総の大地の成り立ちをより詳細に解明すべく、山野を歩き回って地質を調べ、その成果を博物館の常設展、企画展で公開している。2011年に認められた新種の鉱物「千葉石」の発見にも携わった。また、観察会や講座で地質学の面白さを伝えている。

著書に『日曜日の地学19 千葉の自然をたずねて』(分担執筆: 築地書館)、『北マリアナ探検航海記』(分担執筆: 文一総合出版)、『千葉県の自然誌 本編2 千葉県の大地』(分担執筆: 千葉県)などがある。2015年5月には、『石ころ博士入門』(大木淳一氏との共著: 全国農村教育協会)を刊行した。

昨年度、当館講座「地震発生のメカニズム」の講師としてお招きしました。

交通案内

千葉県立西部図書館

松戸市千駄堀 657-7

JR 武蔵野線 新八柱駅 徒歩約 15 分

新京成線 八柱駅・常盤平駅 徒歩約 15 分



* 駐車場が狭いため、公共交通機関をご利用ください。

なお、隣接する「森のホール」には有料の駐車場があります。